



世田谷区民会館 設計内容

2023年6月
庁舎整備担当部

目次

1. 新区民会館イメージ

2. 配置・平面計画

3. 舞台・客席

4. 楽屋

5. トイレ

6. 舞台機構設備

7. ホール音響



1. 新区民会館 イメージ

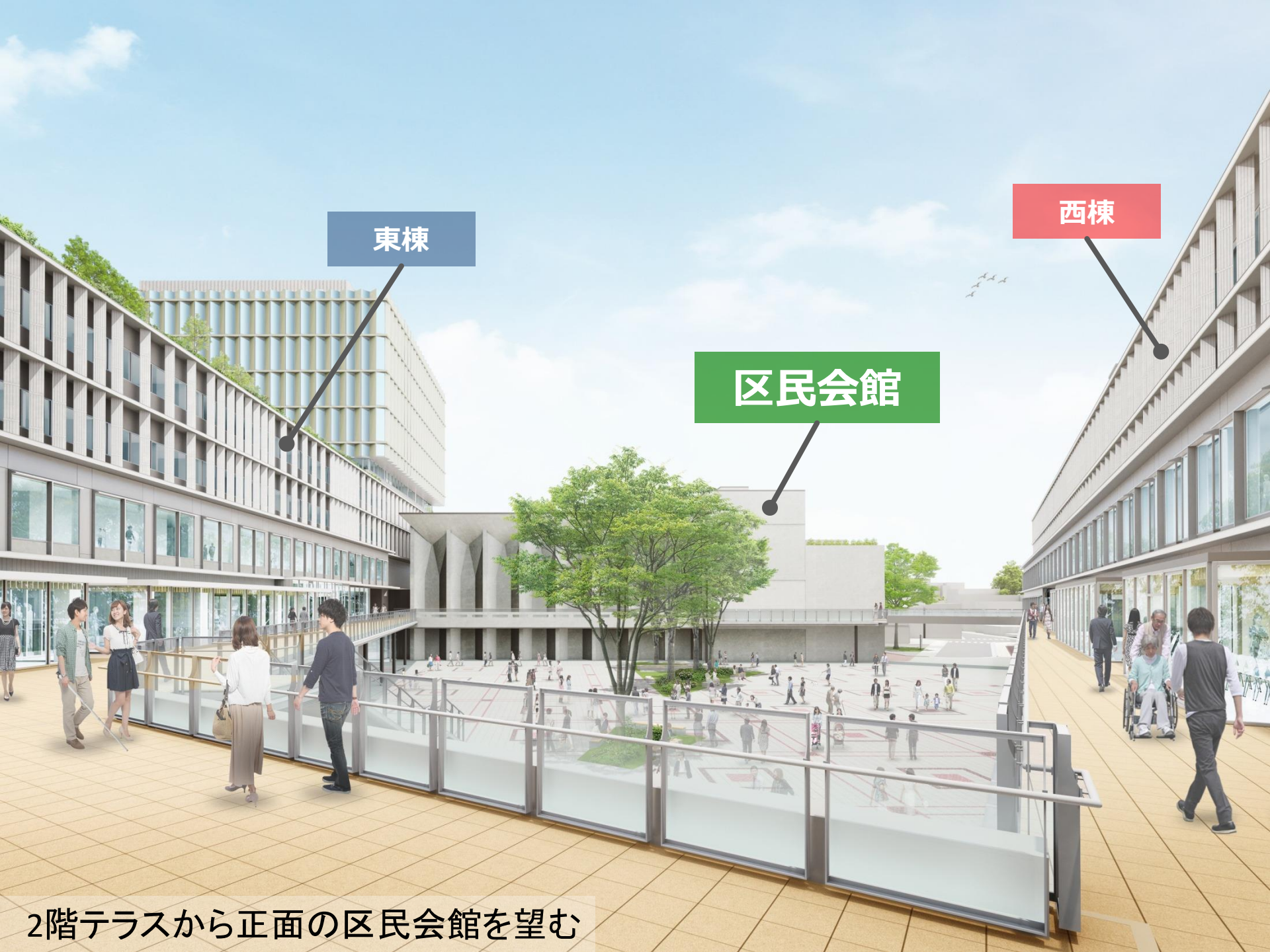


世田谷区新庁舎等完成イメージ動画



世田谷区公式
YouTubeチャンネル
SetagayaCity

※ イメージ画像は、実施設計概要をもとに作成しております。
色彩やデザイン等は今後変更することがあります。



東棟

西棟

区民会館

2階テラスから正面の区民会館を望む

東1期棟
区民会館
出入口

区民会館出入口



エントランスホール



実施設計概要をもとに作成しています。
色彩やデザイン等は今後変更することがあります。

エントランスホール



2階ホワイエ

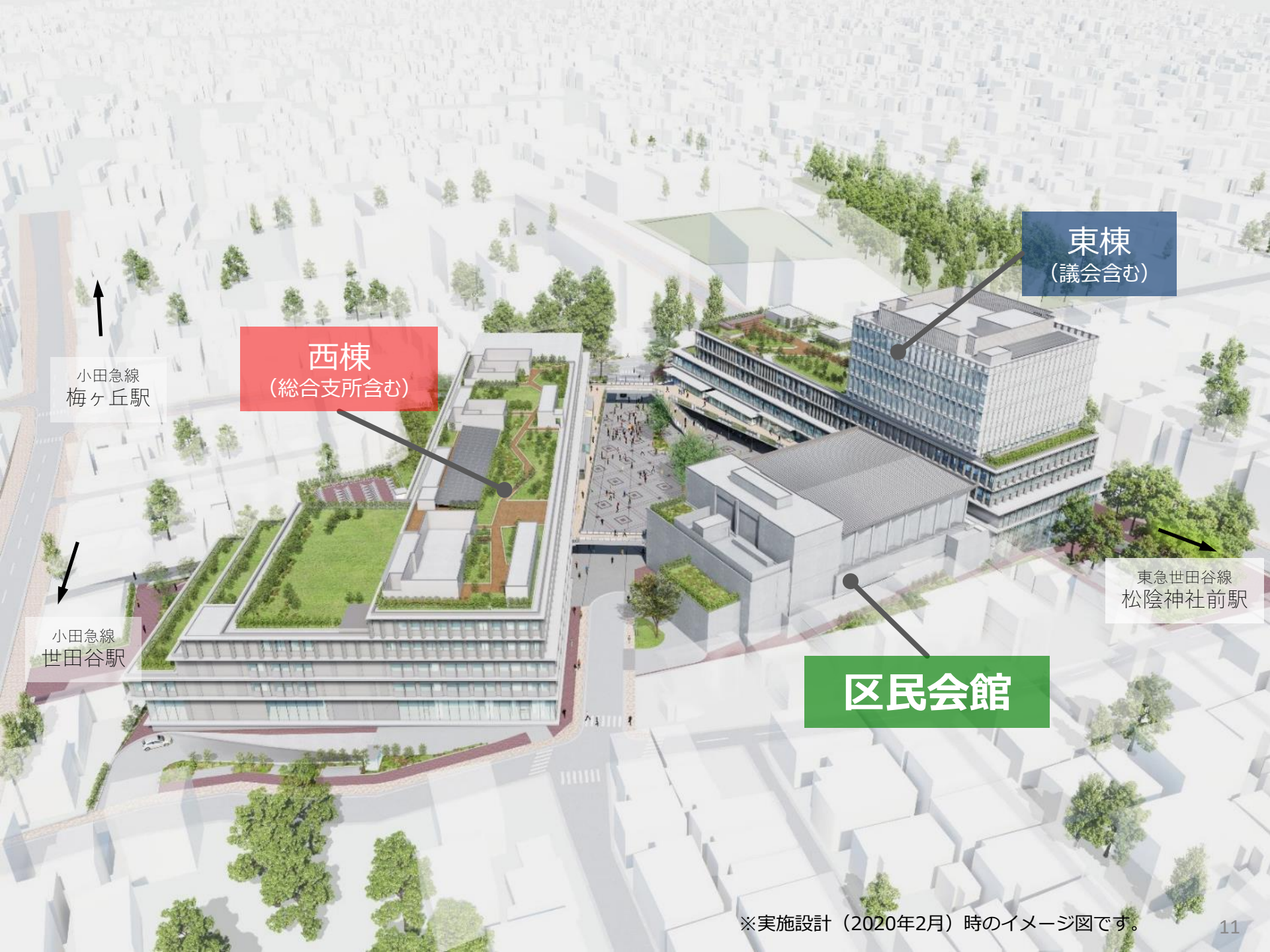
実施設計概要をもとに作成しています。
色彩やデザイン等は今後変更することがあります。



「区民会館ホール」内装イメージ

2. 配置・平面計画





東棟
(議会含む)

西棟
(総合支所含む)

区民会館

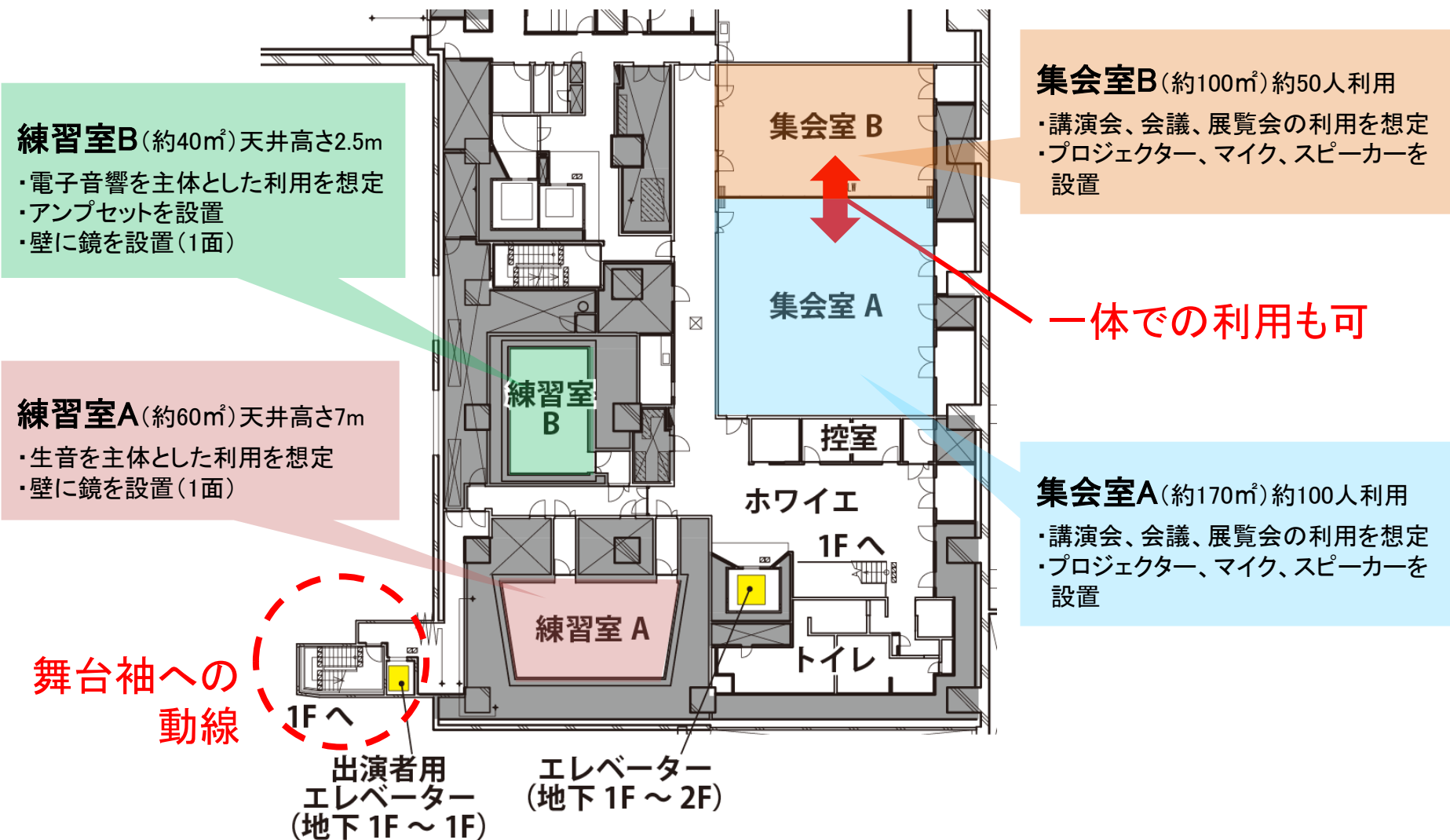
小田急線
梅ヶ丘駅

小田急線
世田谷駅

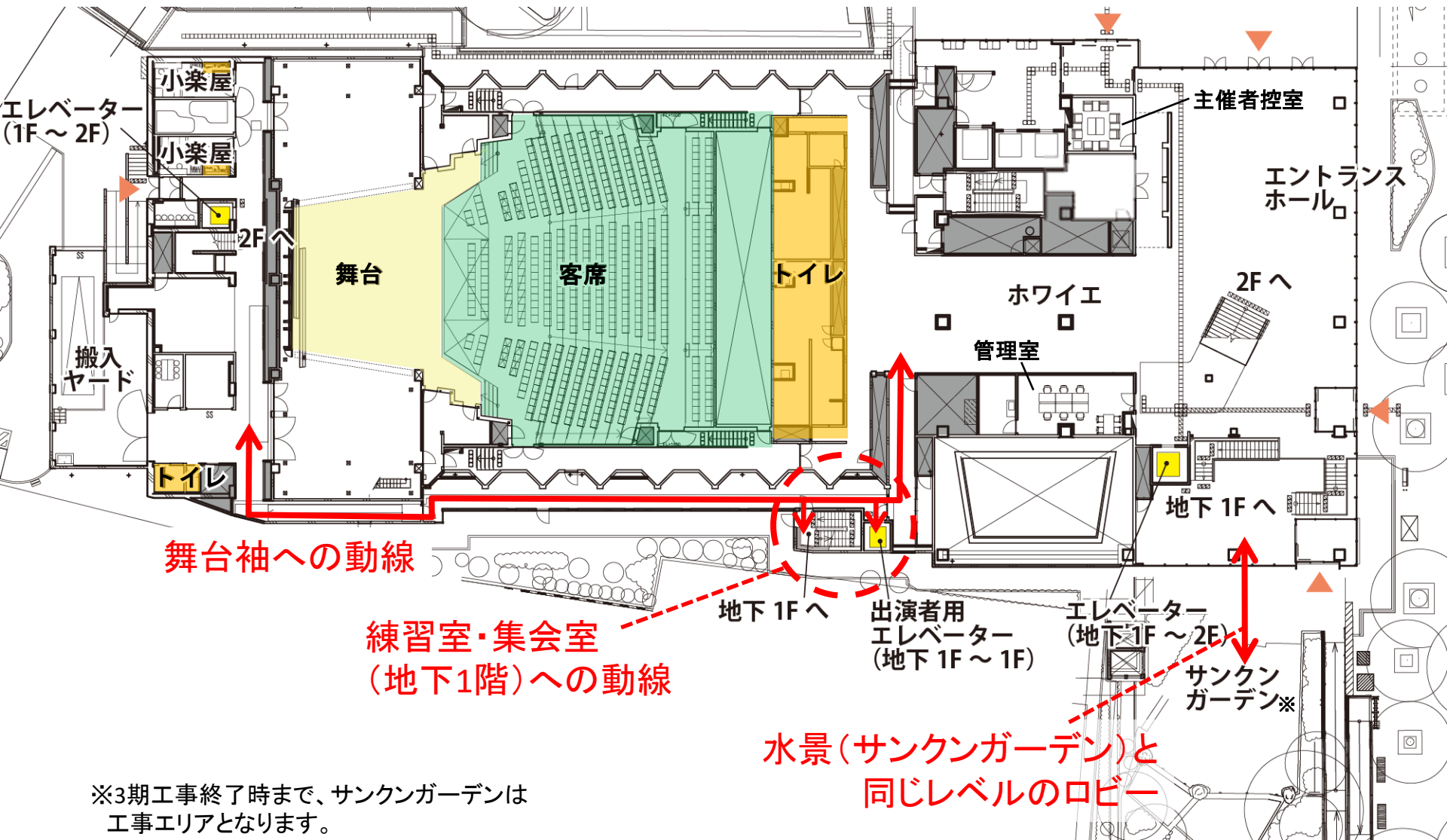
東急世田谷線
松陰神社前駅

※実施設計（2020年2月）時のイメージ図です。

平面計画 (地下1階)

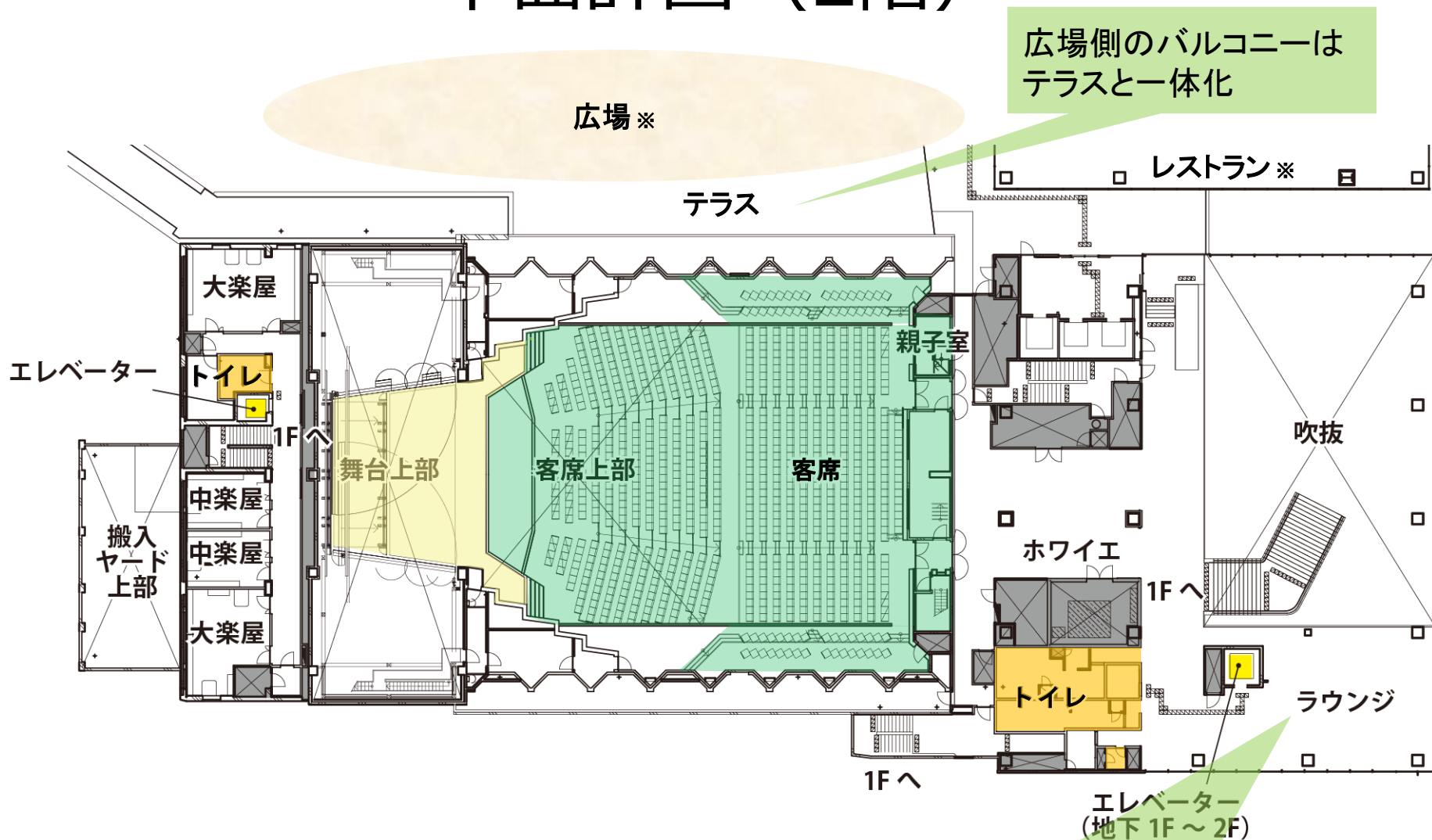


平面計画 (1階)



※3期工事終了時まで、サンクンガーデンは工事エリアとなります。

平面計画 (2階)



広場側のバルコニーは
テラスと一体化

オープンな吹抜に面してラウンジを設置

※2期工事中は、レストラン、広場は
工事エリアとなります。

3. 舞台・客席



幕形式

(講演会・演劇・バレエ)

客席：933席

座席サイズ比較

新：幅52cm、前後95cm

旧：幅45cm、前後90cm

車いす席設置の場合

車いす席：+2席

一般席：-4席

舞台

客席

車いす席設置の場合

車いす席：+8席

一般席：-31席

車いす席設置の場合

車いす席：+2席

一般席：-4席

反射板形式

(オーケストラ大型編成・第九など)

客席：902席

可動式前舞台
客席を前舞台下に収納

可動式反射板

舞台

客席

車いす席設置の場合
車いす席：+2席
一般席：-4席

車いす席設置の場合
車いす席：+11席
一般席：-43席

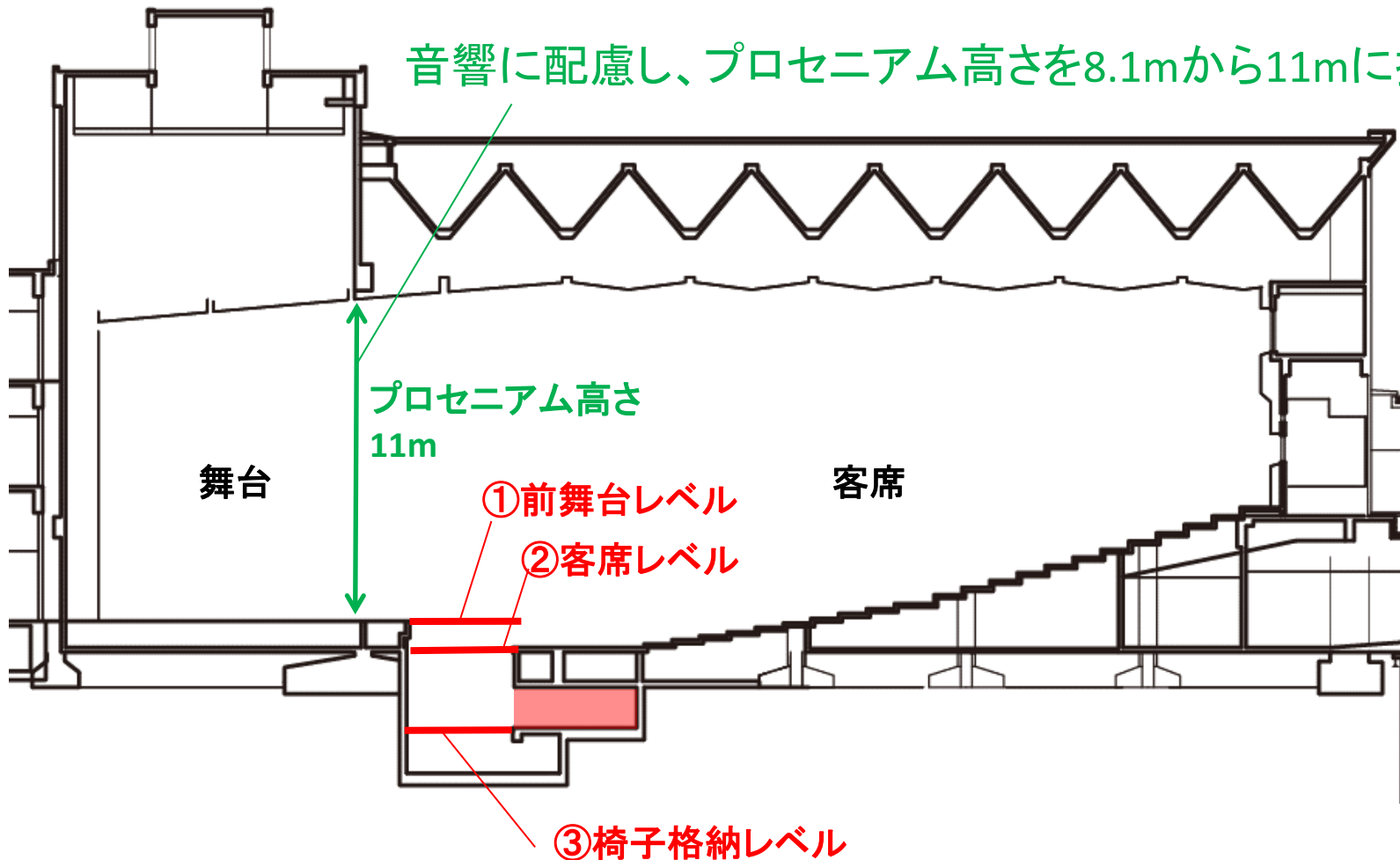
車いす席設置の場合
車いす席：+2席
一般席：-4席

前舞台

前舞台：電動で昇降

前舞台の椅子：地下の椅子格納庫に収納

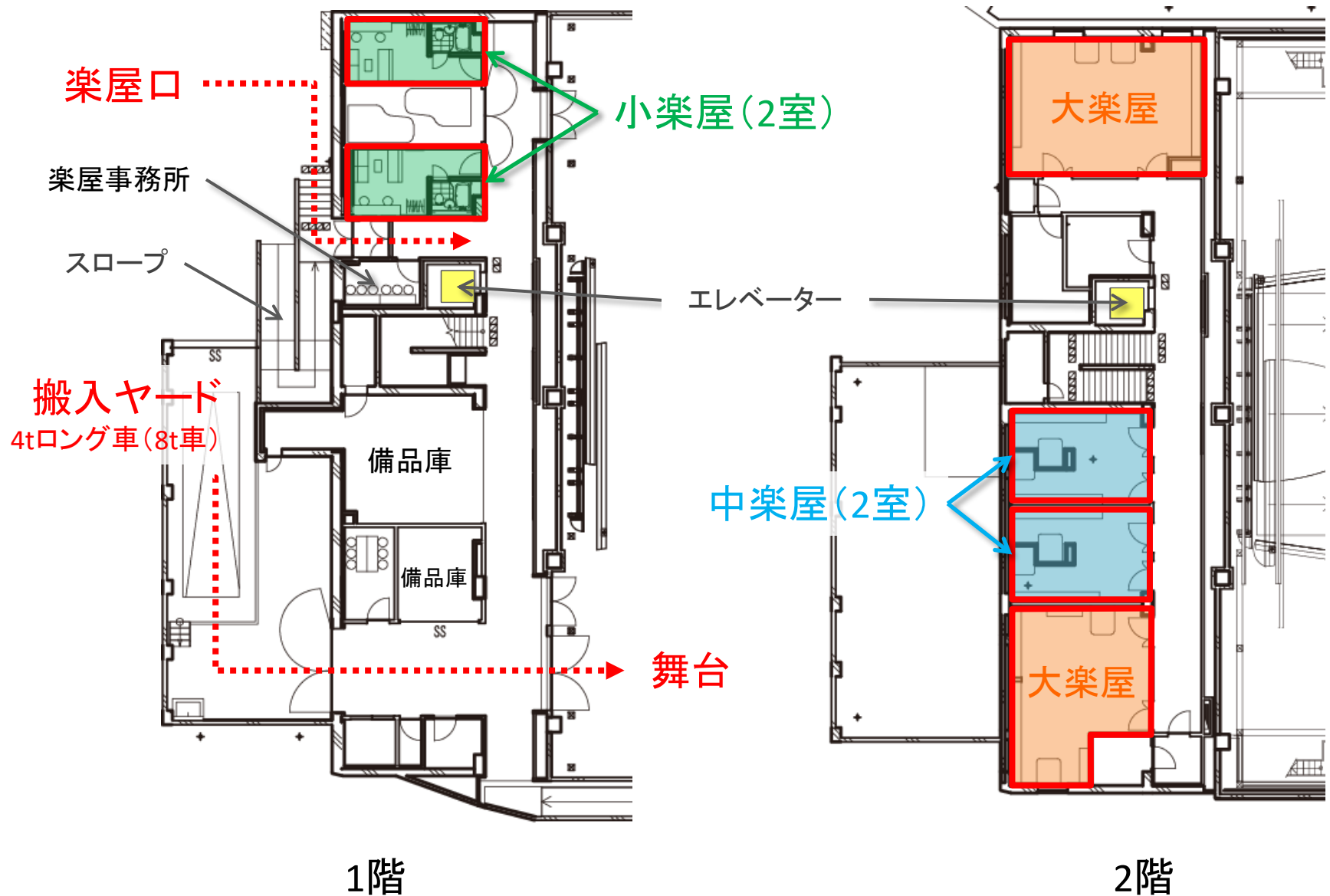
音響に配慮し、プロセニウム高さを8.1mから11mに拡大



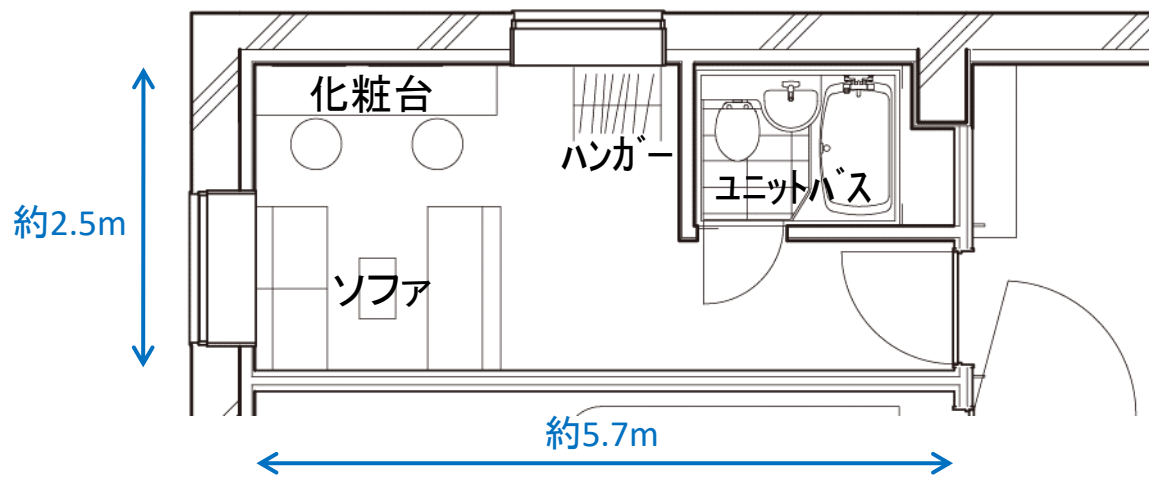
4. 楽屋



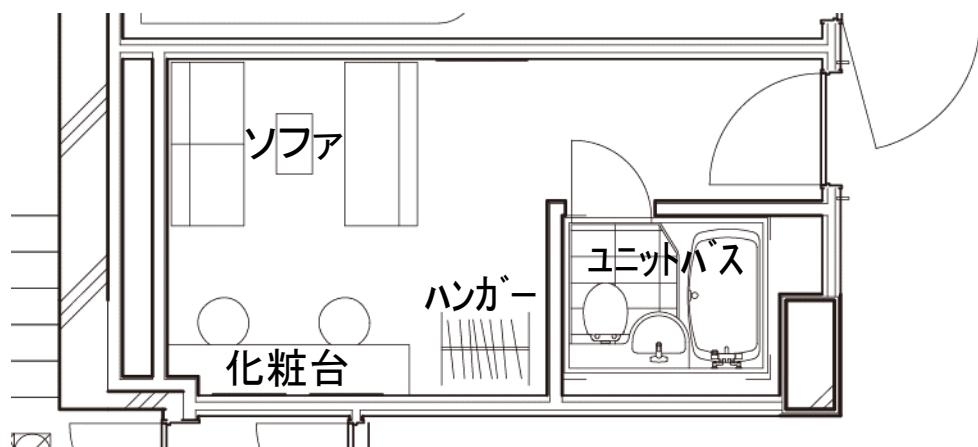
4. 楽屋



小楽屋（1～2人用×2室）

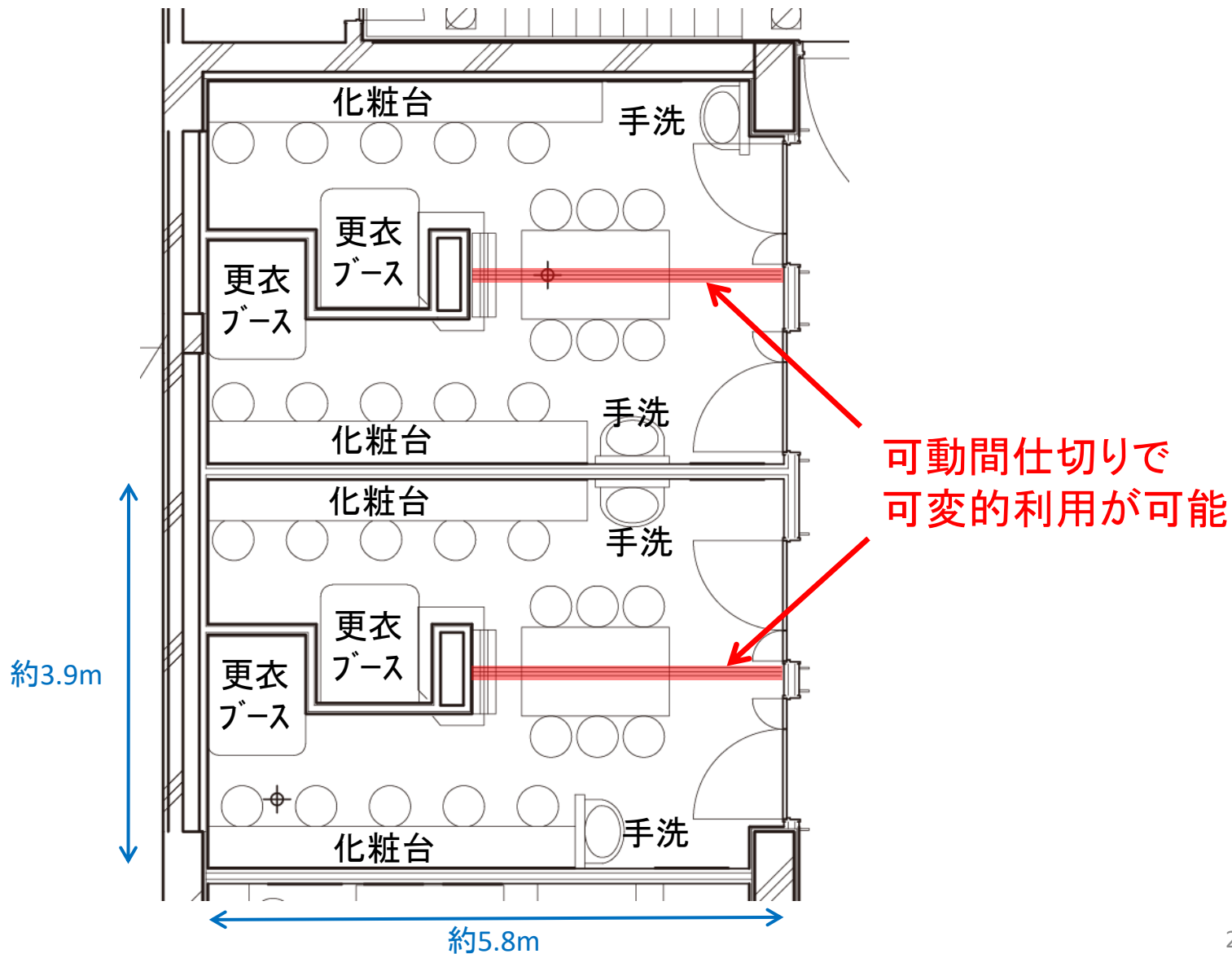


舞台入口の防音建具と楽屋入口扉を閉めることにより、調弦程度等の発生音の遮音は可能。ただし大きな音を遮音するのは難しい

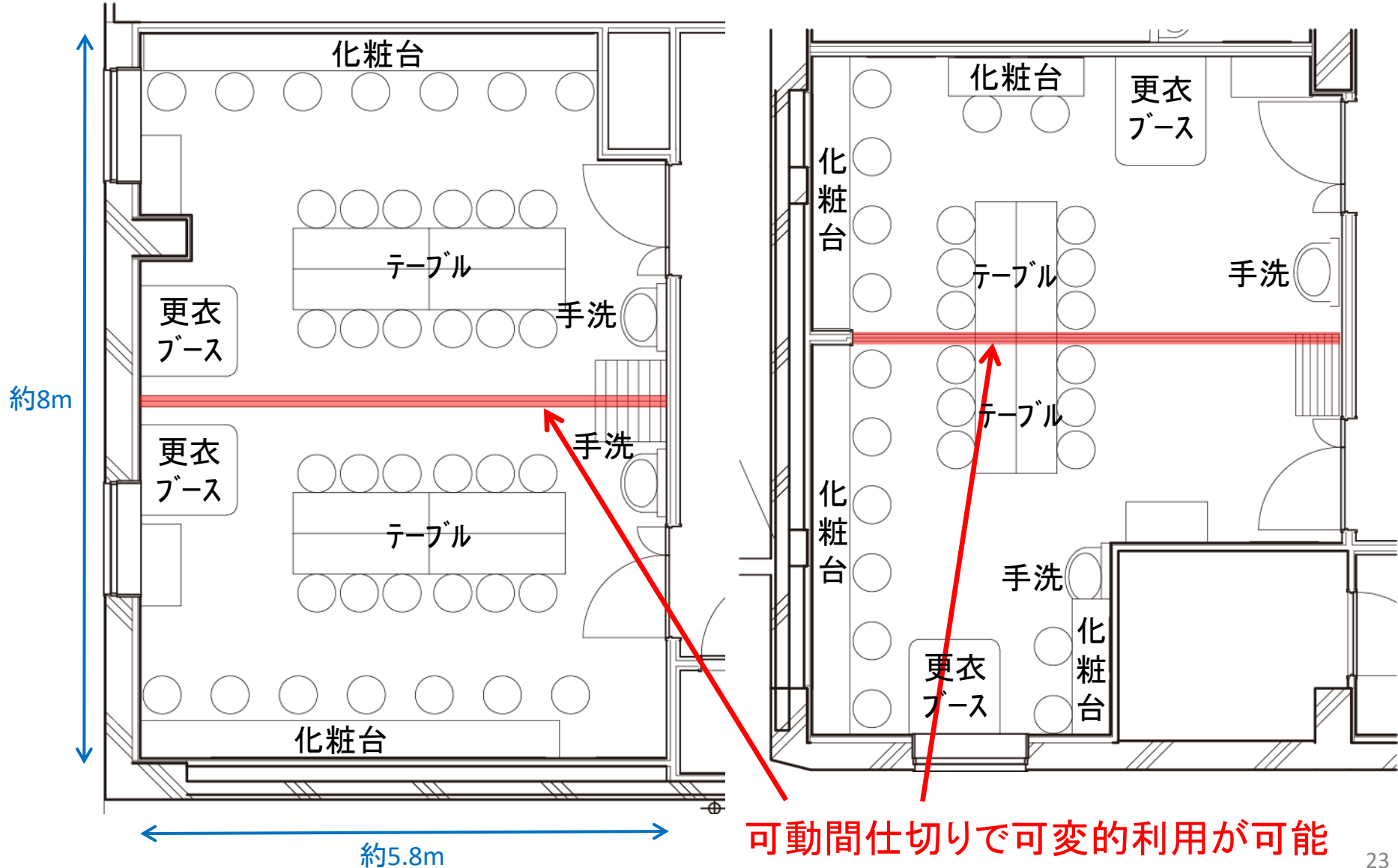


楽屋の扉は使い勝手を優先し軽量扉を使用

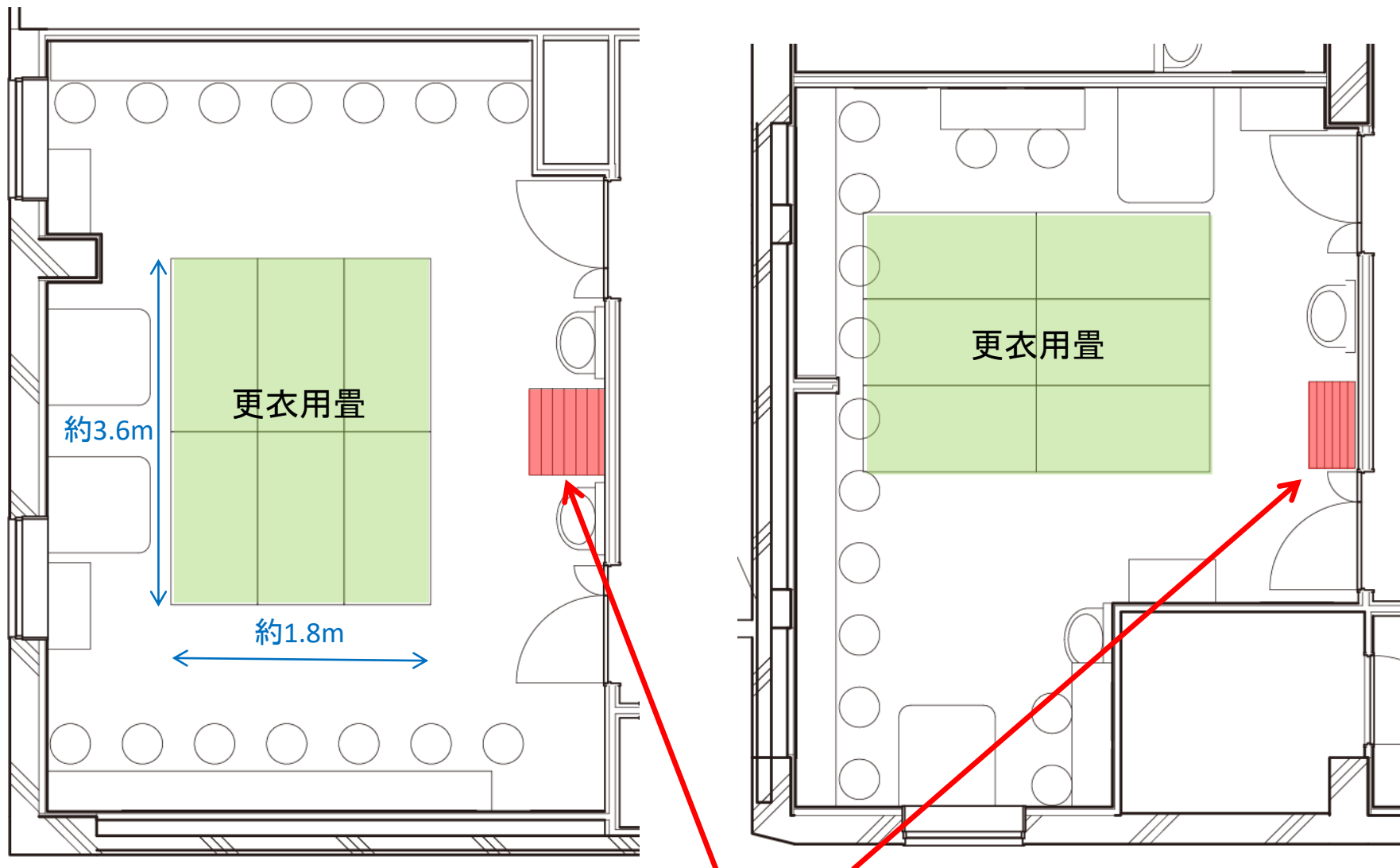
中楽屋 (10人用×2室)



大楽屋 (14人用×2室)

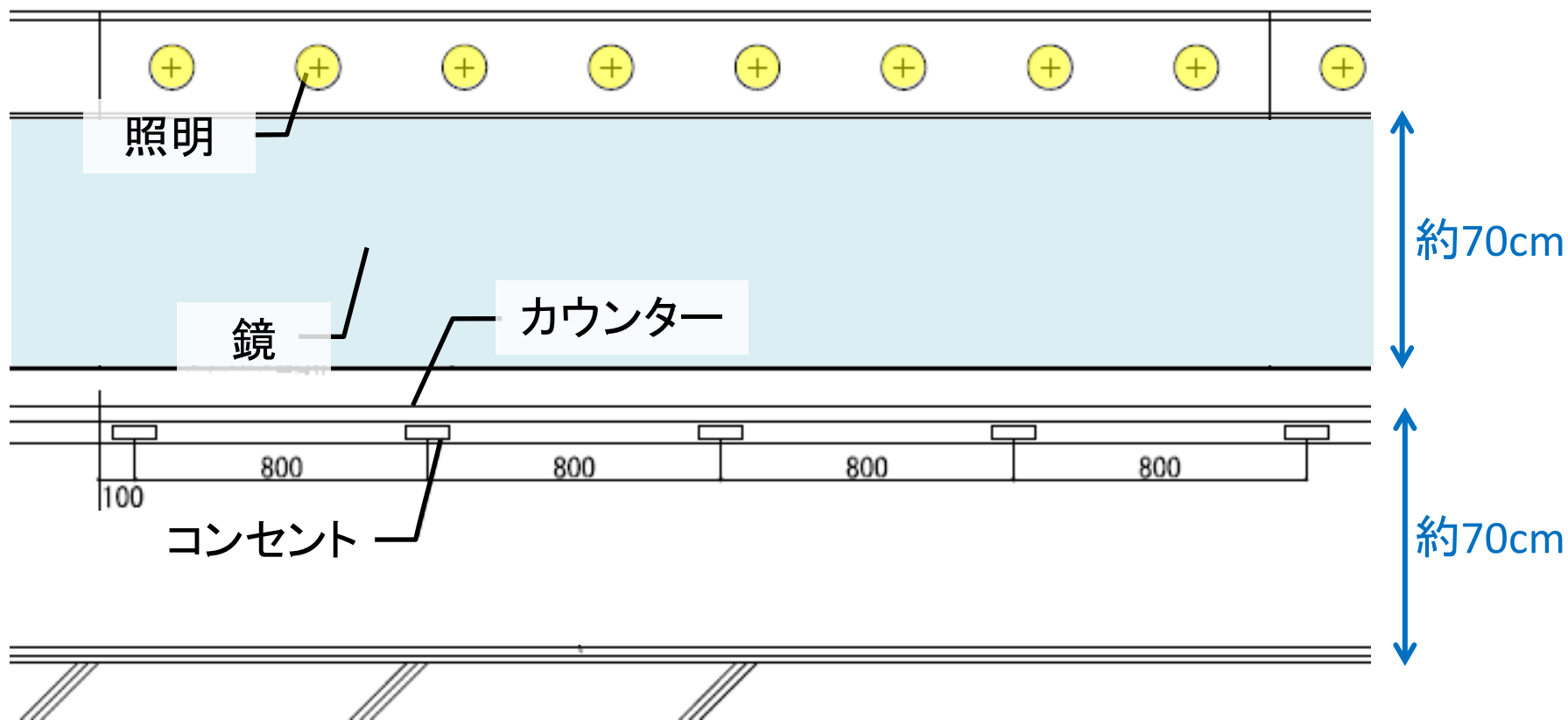


大楽屋（14人用×2室） 畳利用時



可動間仕切りを収納

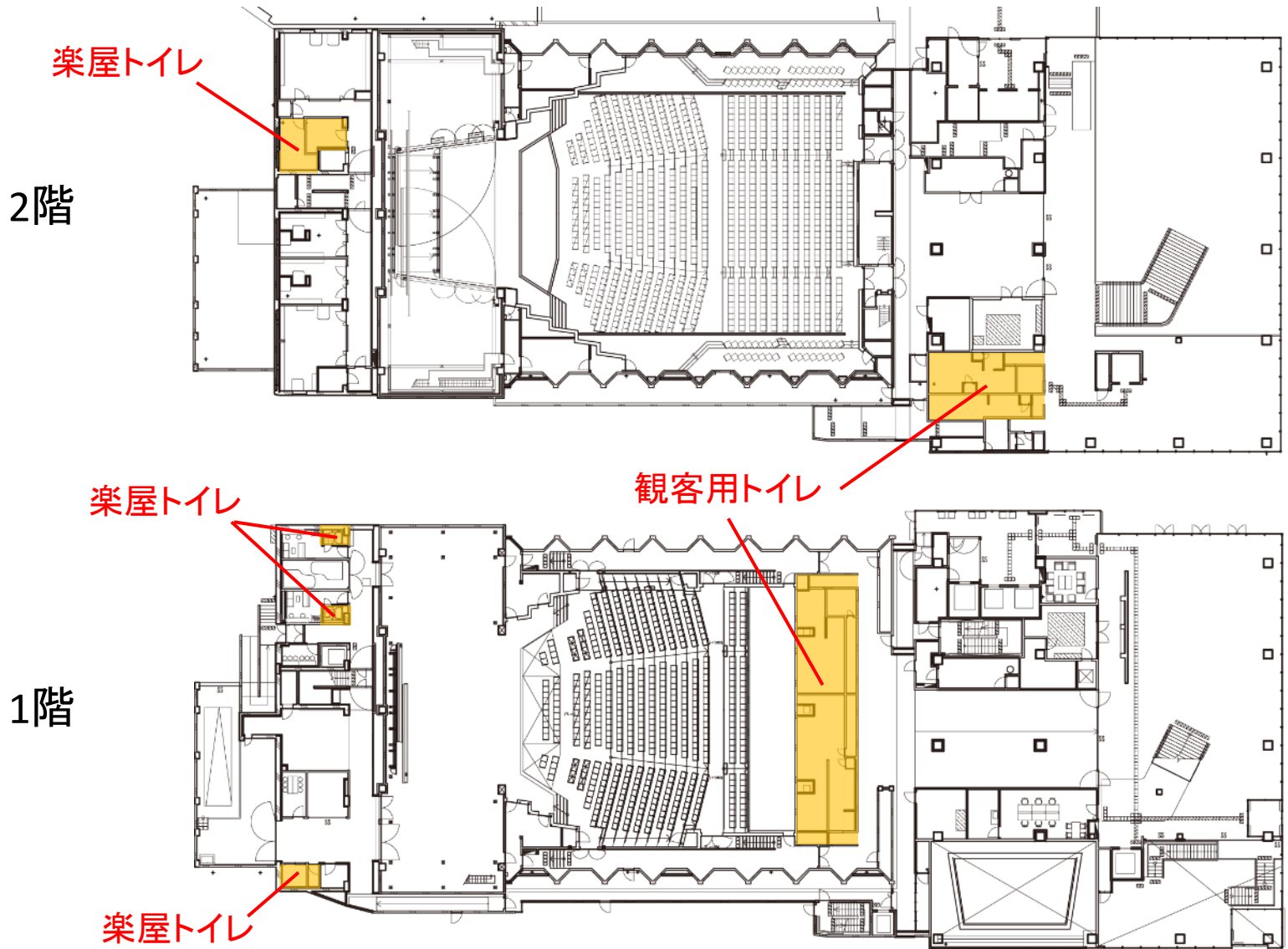
化粧台のイメージ



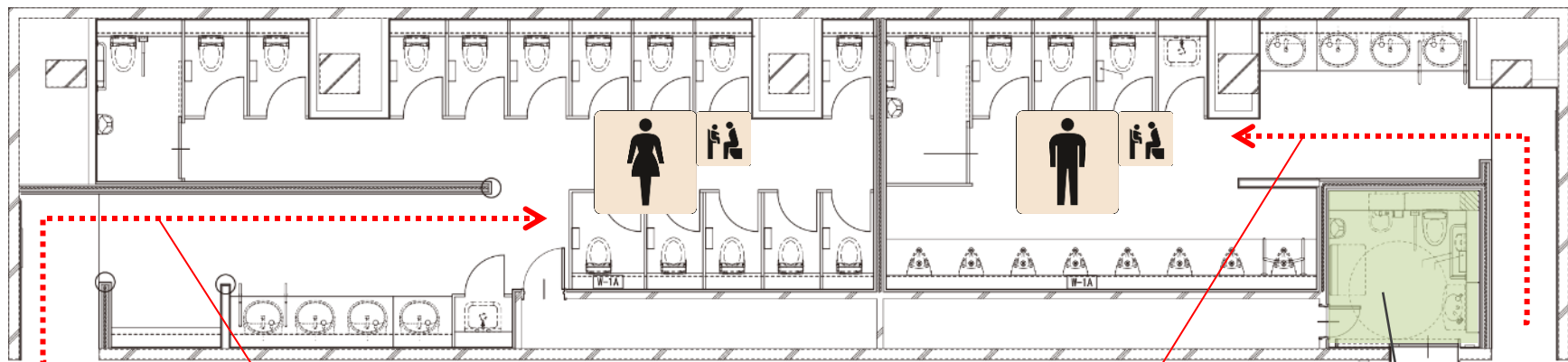
5. トイレ



平面計画



観客用トイレ (1階)



混雑時のためにスペースを確保



Men's Toilets
男子トイレ



All Gender Toilet
男女共用トイレ



Ostomate
オストメイト



Nursing Room
授乳室



Women's Toilets
女子トイレ



Barrier-free Toilets
バリアフリートイレ



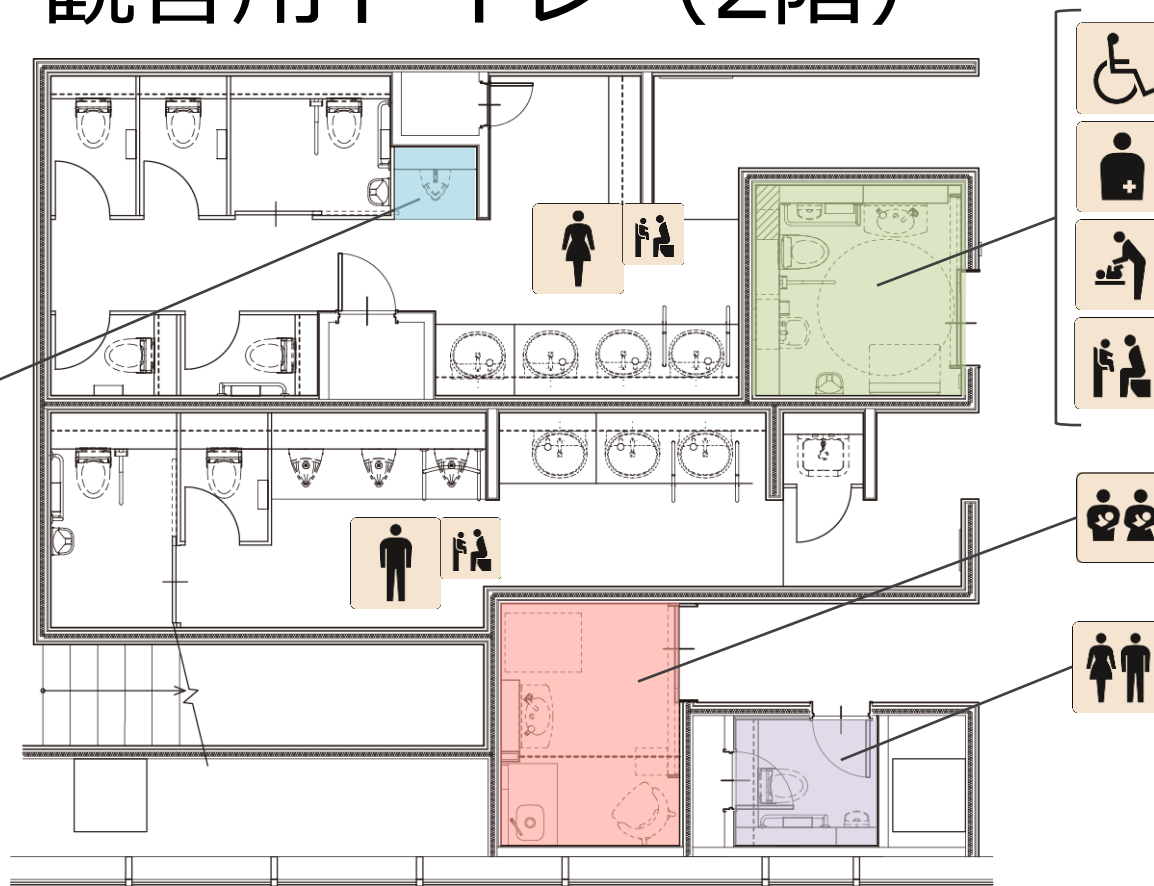
Diaper Changing Table
おむつ交換台



Baby Chair
ベビーチェア

観客用トイレ (2階)

男児用小便器
(子どもが使用できる
低リップの小便器)



Men's Toilets
男子トイレ



Women's Toilets
女子トイレ



All Gender Toilet
男女共用トイレ



Barrier-free Toilets
バリアフリースイール



Ostomate
オストメイト



Diaper Changing Table
おむつ交換台



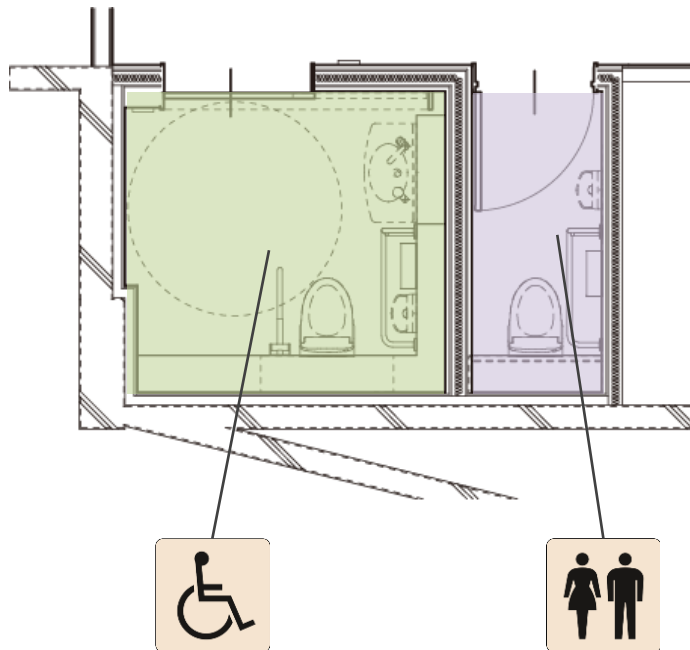
Nursing Room
授乳室



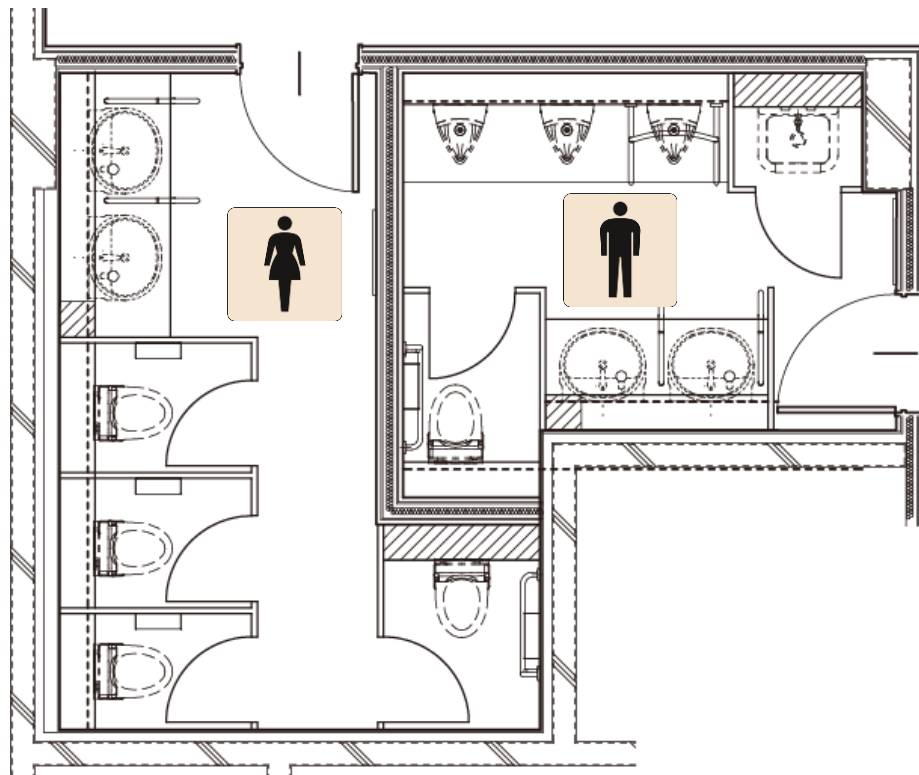
Baby Chair
ベビーチェア

楽屋トイレ

1階(下手舞台脇)



2階



Men's Toilets
男子トイレ



All Gender Toilet
男女共用トイレ



Ostomate
オストメイト



Nursing Room
授乳室



Women's Toilets
女子トイレ



Barrier-free Toilets
バリアフリートイレ



Diaper Changing Table
おむつ交換台



Baby Chair
ベビーチェア

トイレ個数

便器は全て洋式化

	改修前					改修後				
	観客用		楽屋			観客用		楽屋		
	1階	2階	小楽屋	1階 下手 舞台脇	2階	1階	2階	小楽屋	1階 下手 舞台脇	2階
小便器	10	—	—	—	3	8	3	—	—	3
男子トイレ 個室	2	—	—	—	1	4	2	—	—	1
女子トイレ 個室	8	—	—	—	2	15	5	—	—	4
男女共用トイレ	—	—	—	—	—	—	1	—	1	—
バリアフリー	1	—	—	—	—	1	1	2※	1	—
<合計>	21	0	0	0	6	28	12	2	2	8

※各小楽屋に1個

6. 舞台機構設備



当初の課題（抜粋）と改修方針



課題

手引きを主体とする方式

積載荷重に限界あり

綱元は地震の際に
ウェイト落下の危険あり

緞帳の昇降速度が遅い

バトン間距離が近すぎて
同時利用できないバトンがある

音響反射板内の気積の不足



改修方針

バトンのオール電動化に伴う
安全確保・機能向上

バトンの配置適正化に伴う
機能向上

反射板の大型化および前舞台の
電動化に伴う音響性能の向上

ボタン類の電動化による機能向上

舞台上のボタンは手動の「手引き」が主だったものをオール電動に変更。
速度・耐荷重の機能向上を図っている。

	改修前	改修後
緞帳	第一緞帳: 電動 速度 30m/min ※幕形式高さ7.2mの場合…14.4秒	引割緞帳: 電動 速度 5~45m/min ※幕形式高さ7.2mの場合…9.6秒
幕	手引き	電動 速度 5~45m/min
道具ボタン	手引き 耐荷重 200kg程度	電動 速度 3~60m/min 耐荷重 500kg
照明ボタン	手引き 耐荷重 390kg程度	電動 速度 7m/min 耐荷重 450kg

利用別の舞台の使い方



幕形式

講演会・演劇・バレエなど

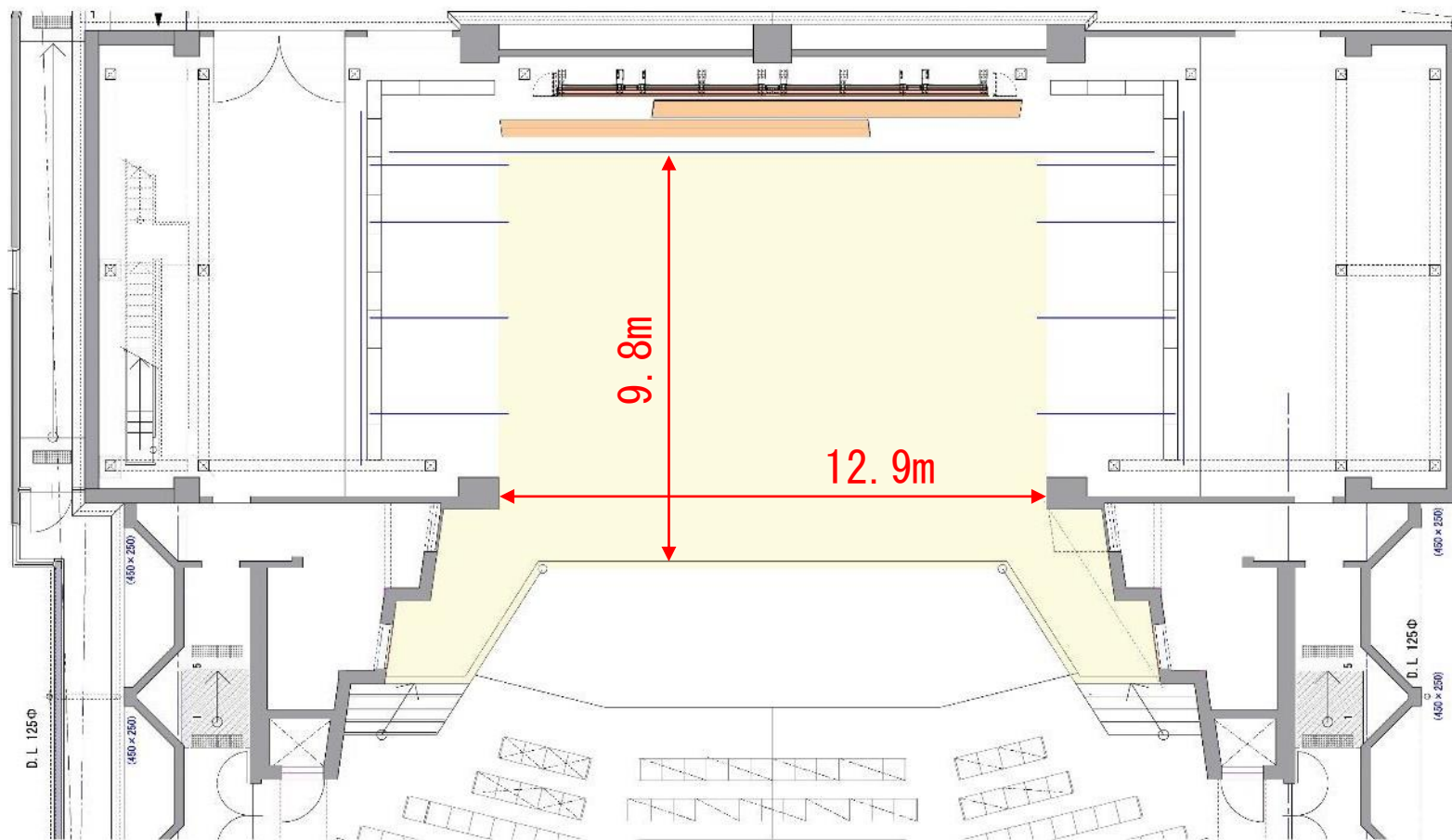


反射板形式

オーケストラ、大型編成・第九など

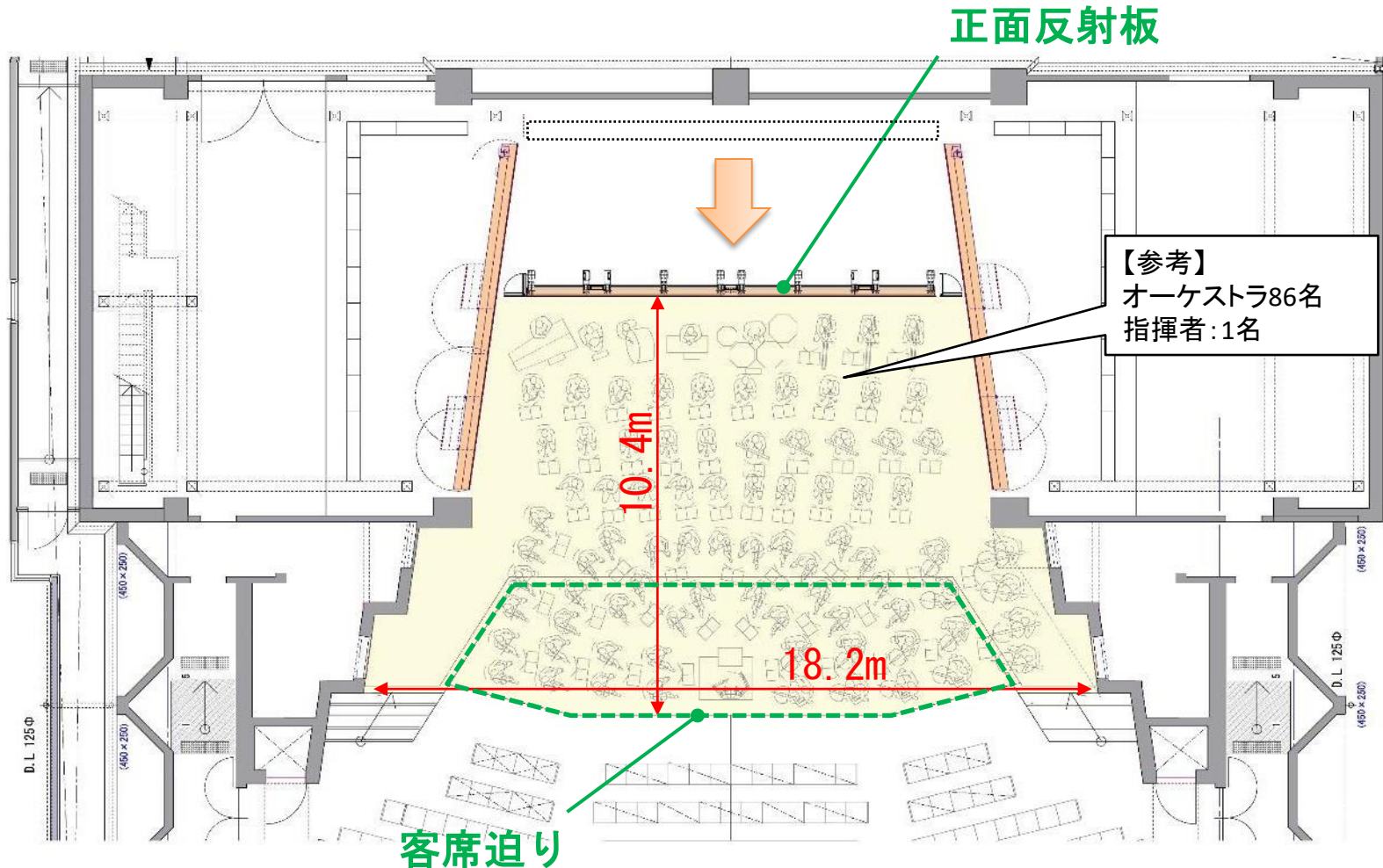
幕形式（講演会・演劇・バレエなど）

舞台内のバトンの電動化・配置適正化により、
安全性・速度・耐荷重について現状よりも機能を向上している。



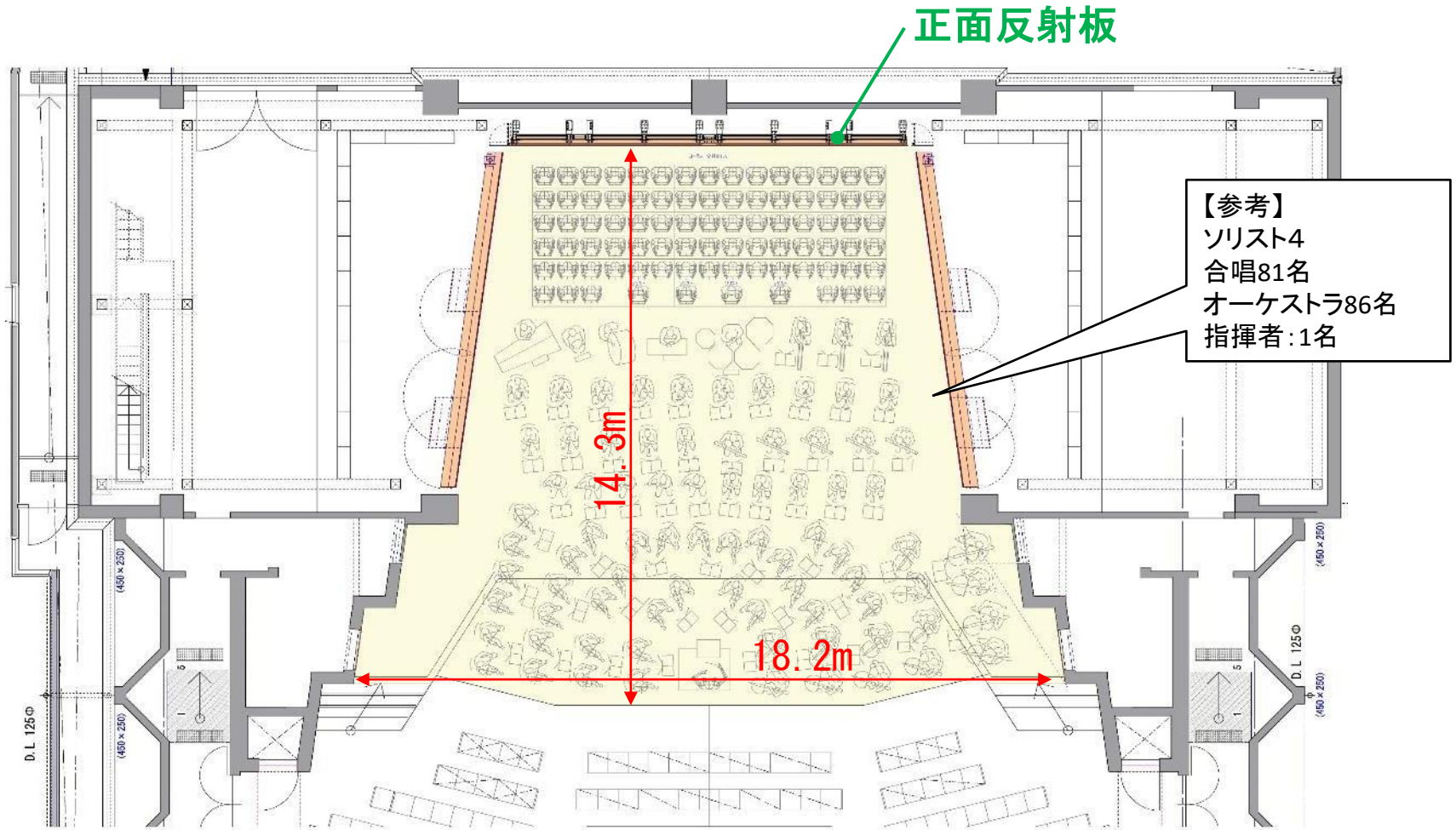
反射板形式① オーケストラ

客席迫り及び正面反射板を前に展開することで、
音響性能の機能向上を図っている。



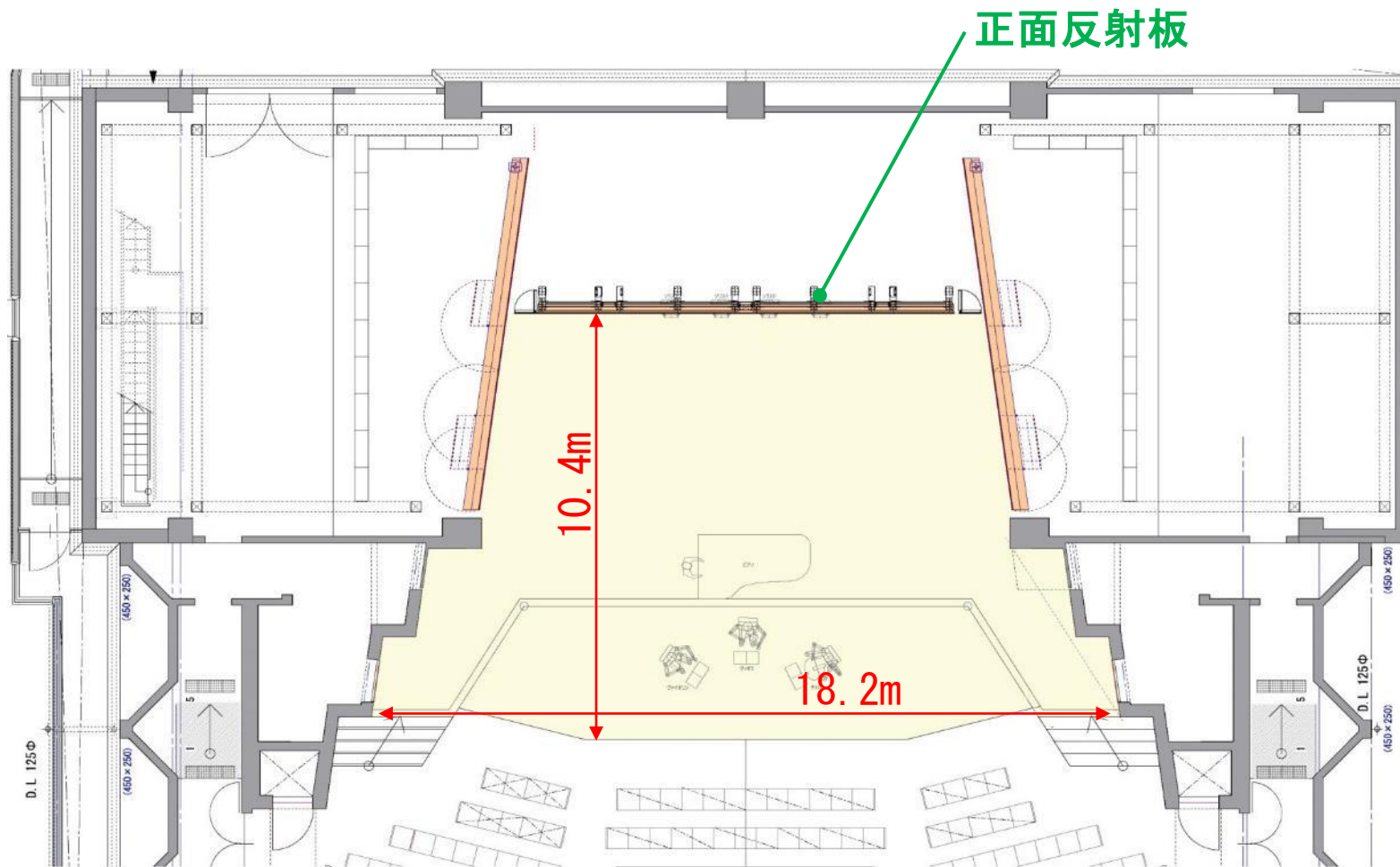
反射板形式② 大型編成・第九など

大編成の場合は、正面反射板を下げることで舞台面積の拡張が可能。



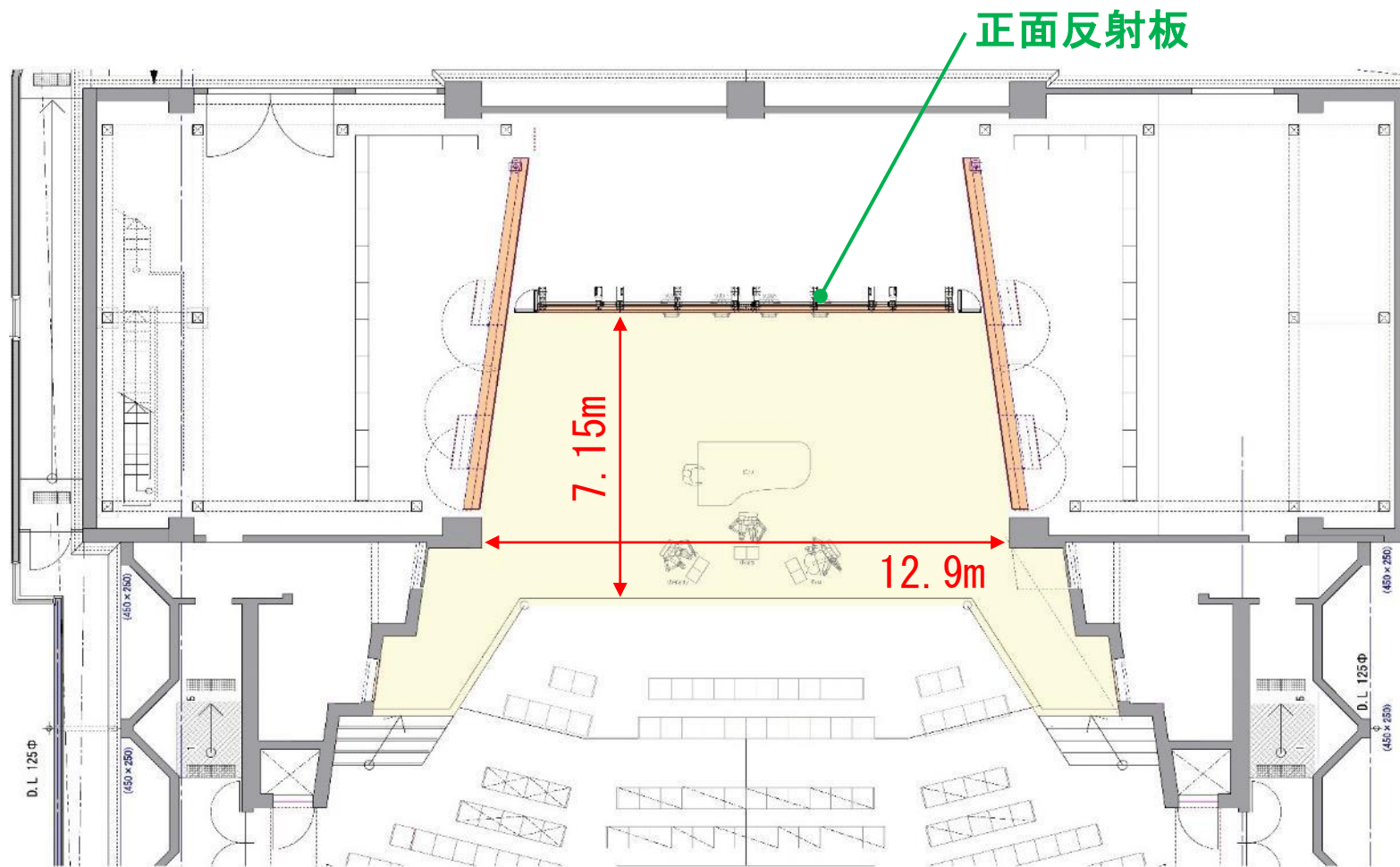
反射板形式③ 小編成の場合 1

小編成の場合は、②と同様のステージサイズで利用する。



反射板形式④ 小編成の場合 2

前舞台を形成しない狭めた利用も可能。



7. ホール音響



ホール室内音響の改良点

多目的ホールとして

音響反射板の設置・収納により、短めの響きが好まれる演目（式典、演劇、講演会、電気音響を使用した演目など）と、長めの響きが好まれる演目（生音でのクラシックコンサートなど）、演目に応じた舞台設定に対応

明瞭で豊かな響きをめざした初期反射音分布向上の工夫

- ・舞台と客席のスムーズな一体化
- ・壁形状の改良
- ・プロセニウム高さの変更

ホールにふさわしい静けさの確保

空調設備騒音等の低減

【目標】 NC-20

（現在のホールで求められる一般的な静けさ）

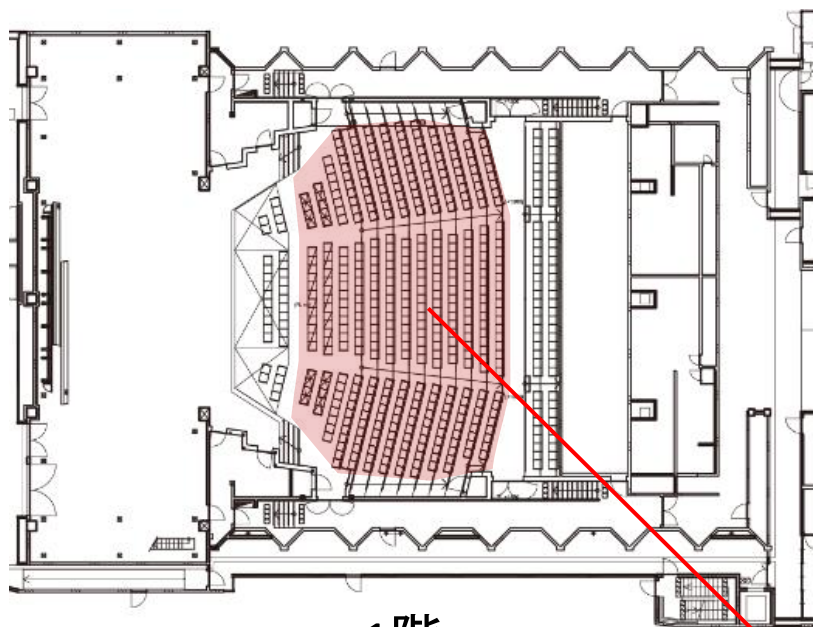
響きを伸長するための工夫

反射板の隙間を少なくし、隙間から漏れていた音が逃げないようにする

補聴システム

磁気ループ補聴システム

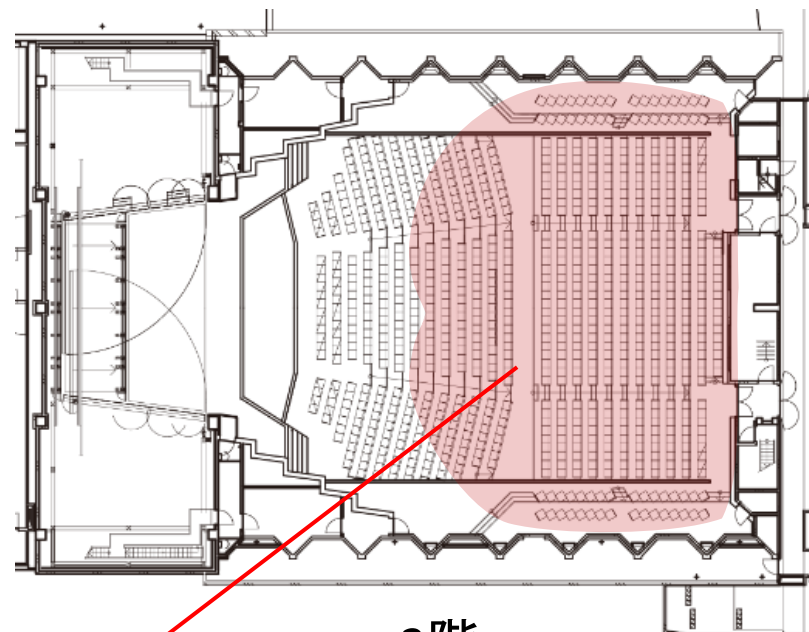
- 主に1階の範囲をカバー
- 貸出用の専用受信機その他、T回路(誘導コイル)付補聴器等をお持ちの方はご自身の補聴器で受信可能



1階

赤外線補聴システム

- 主に2階の範囲をカバー
- 貸出用の専用受信機またはT回路(誘導コイル)付補聴器等をお持ちの方は、貸出用の首掛けインダクターをご自身の補聴器等に接続することで受信可能

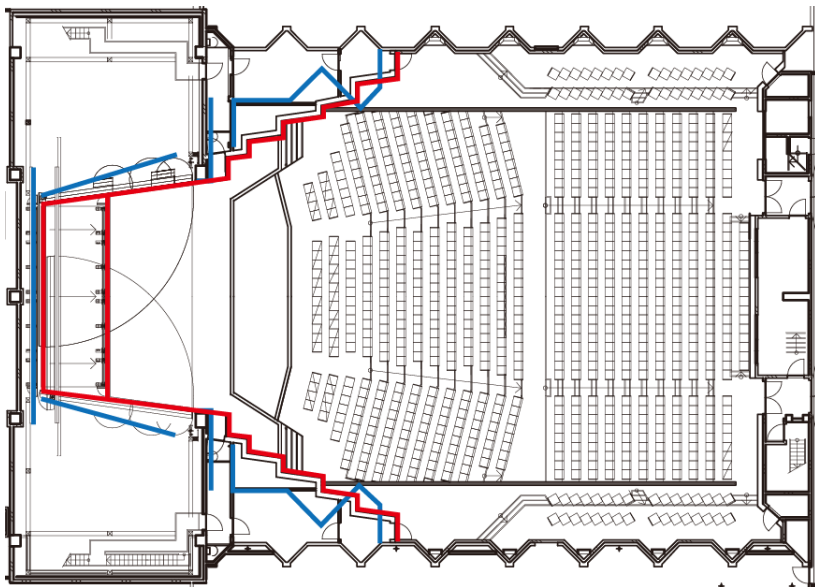


2階

※補聴範囲は目安です。

補聴範囲

改修前と改修形状



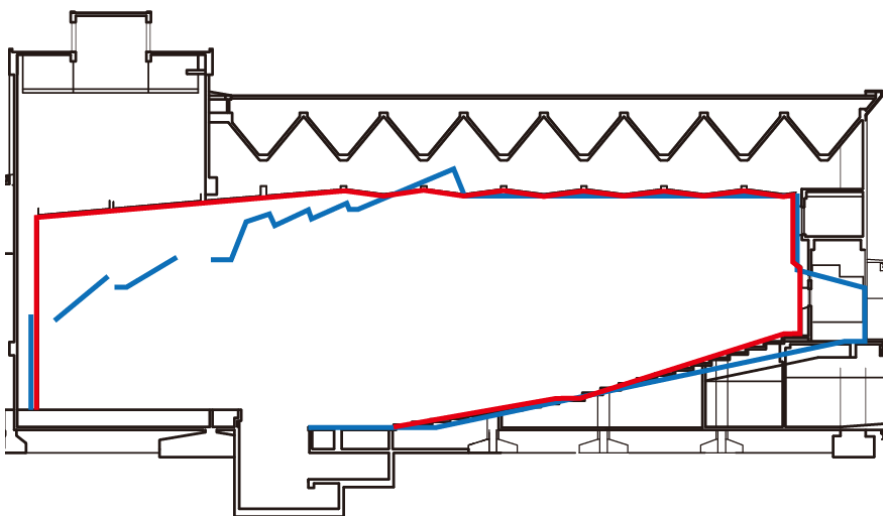
青ライン…改修前

赤ライン…改修形状

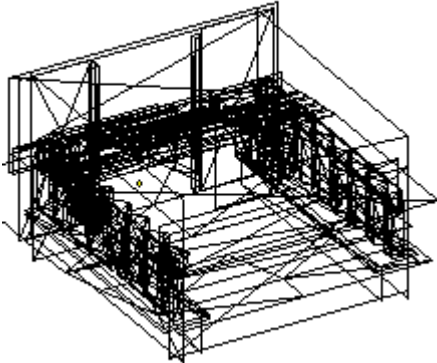
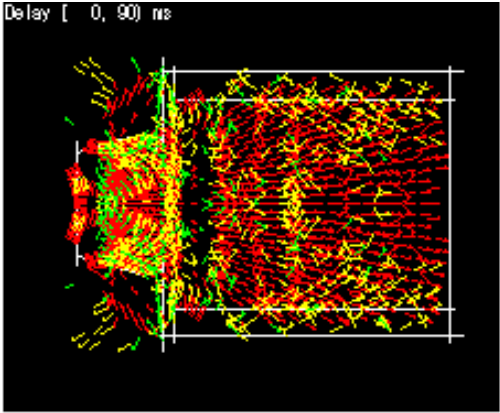
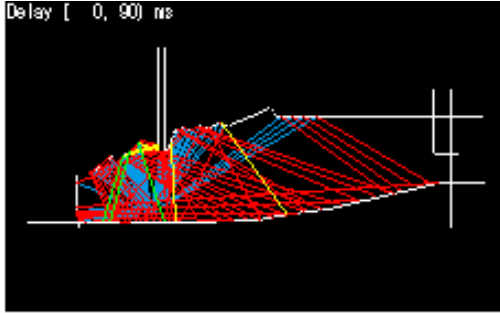
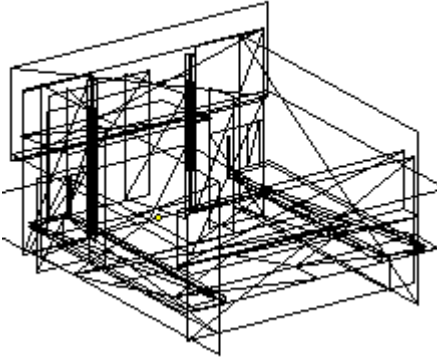
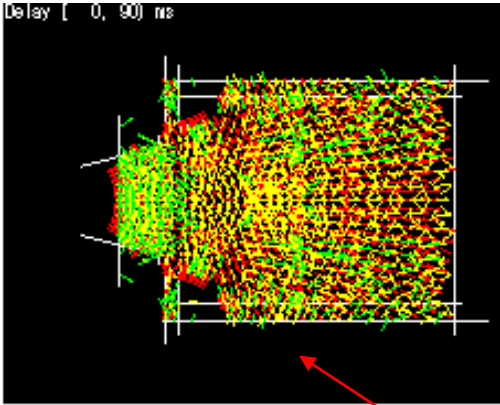
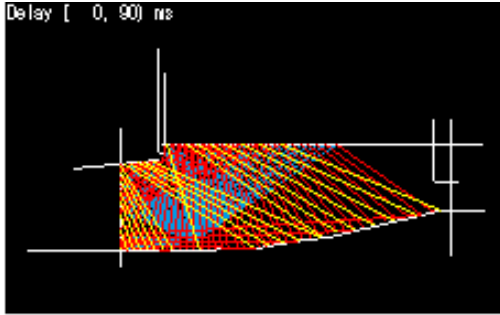
舞台内と客席内をスムーズにつなぎ、客席への初期反射音を効率よく創り出す

⇒天井・壁面ラインの工夫、前舞台の利用

容積の確保、反射板等の隙間を少なくし響きを延ばす



シミュレーションによる確認

	パース	音線図	初期反射音分布
改修前			
改修後			

赤:1回反射、黄:2回反射、緑:3回反射

初期反射音の満遍ない分布

ホール内装計画



反射性の客席床
フローリング仕上げ

反射音分布のバランスを
既存を踏襲した拡散形状

しっかりした反射音を返す
壁: コンクリート板
天井: 化粧木目シート仕上(下地厚さ30mm)

ロングパスエコーを防ぐ
後壁吸音

諸元、残響時間の比較

(反射板設置時)

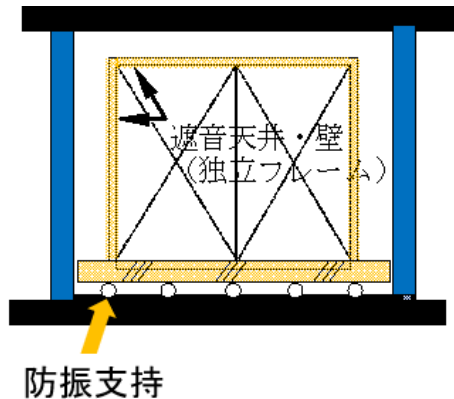
	改修前	改修後
客席数	1,202席	933席＋親子席
気積 (室容積/客席数)	約 8.1m ³ /席	約 9.9m ³ /席
プロセニウム高さ	約8m	約11m
残響時間	中音域 1.3秒(満席時) (2018年測定値からの推定値)	【目標値】 中音域 1.4～1.6秒(満席時) 反射板収納時 → 0.3秒以上の低減 ※講演会演劇等短めな響きが好まれる用途 に対して

遮音計画

練習室

- ロックやダンス、クラシックなど多目的に対応する防音仕様の採用
- ボックスインボックス

練習室の構造



集会室

講習会等スピーチ程度を対象とした遮音

外部との遮音

- 搬入口の遮音性能向上 (サウンドロックの追加)
- 隣接民家側の舞台周辺の遮音壁の追加

地下1階

終

